

生涯学習 がんばっています!

外国の歌や文化に触れながら英会話を学び、勉強することの楽しさを知った女性。豊寿大学「楽しい川柳教室」で川柳を詠んだ受講生。今回は生涯学習講座の「ローラさんのやさしい英会話」に参加された方の声と、豊寿大学「楽しい川柳教室」の優秀作品を紹介します。

ローラさんのやさしい英会話に参加して 西脇君枝さん



ある日、小学生の孫が学校で習ってきた英語が全く理解できず、シヨックを受けました。中学で習ったはずの英語が、すべて消えていることに気づきました。思いきって、ローラ先生のやさしい英会話に申し込みました。

初めは、とても不安で緊張しましたが、でも先生は、まちがえても、わからなくても、やさしくフォロワーしてくださいました。ローラ先生の美しい声とウクレレで歌ってくださいった歌は、昔どこかで聞いたことがある、なつかしい曲でした。ジェスチャーゲームやカードを使ったゲーム、外国のクリスマスやイースターの様子がよくわかる絵本もみせていただきました。あっという間に一時間半が終わり、五回の講座が終了しました。

英語を使う機会もなく、今回習ったこともすぐ忘れてしまうと思いますが、教室で知り合ったお友達にも支えられて、年齢に関係なく、勉強することはおもしろいと思えるようになりました。私は、ローラ先生の笑顔が大好きで、次回の講座も受けてみようと思えました。迷っていました。申し込んで本当によかったと思います。後期の講座も楽しみたいです。

豊寿大学「楽しい川柳教室」 優秀作品発表



豊山町の生涯学習講座のなかで最も長い歴史を持つ豊寿大学は、昭和六十年に開講し、今年で三十一周年目を迎えます。対象は、本町在住か在勤の六十歳以上の男女で、定員は六十名です。今年度は五十八名が申し込み、年間十回にわたってさまざまなプログラムを楽しんでいます。

九月三日(木)、五回目のプログラム「楽しい川柳教室」が開催されました。講師には、愛知県川柳作家協会代表の松代天鬼氏を招き、受講生四十六名が参加しました。

はじめに、川柳と俳句の違いや川柳の歴史といった基本的な知識を学びました。また、川柳の仲間として、時事川柳、サラリーマン川柳、シルバー川柳などの作品例が紹介されました。最後に、講師が設定した題目をもとに、受講生各自が川柳づくりに取り組みました。

講師に選出された優秀作品は次のとおりです。

▼題目「孫」
夏休み宿題出来ず嫁の角 坪井千代
孫二十歳家族を上手く使い分け 橋本節子
背が伸びた孫と話すのが首痛い 坪井勝子

▼題目「年金」
年金を二人合わせてフルムーン 岡島節子
待っていた初年金に笑顔する 中村百合子
年金を当てにできない消費税 岡島千衣子

清内路交流会に参加して 渡邊 岳さん

八月二十二日、ぼくは子ども会の清内路交流会に参加しました。役場に集合するとグループ分けされていて、子ども会でいっしょの友だちもみんなはなれてしまっていて、すごくきんちようしたし不安でした。でも清内路にいてから川で遊んだら少し安心しました。川はすごく冷たくて、たきは、もっと冷たかったです。グループで交代しながらアマゴのつかみ取りをしました。ぼくは一匹つかまえることができました。その後に清内路の人に焼いてもらいました。アマゴは、塩がきいていてすごくおいしかったです。他にも食べ物があって、全部清内路で作られたトマト、トウモロコシ、キュウリ、カボチャでした。トウモロコシは、すごく甘くて二個も食べてしまいました。お昼ご飯の後は、清内路の中学校に行つて5つのゲームをしました。いごボール、ストラックアウト、わなげ、あきかんつみ、サッカーボールゲームがありグループで得点を競いました。楽しかったです。このゲームで少しづつグループの子と話ができました。ぼくたちのチームは、このゲームで優勝しました。

来年は清内路の子ども会の人たちが豊山町に来ると聞いたので、また遊びたいなと思えました。この交流会に参加できてよかったです。



このページについての問合せ
教育委員会事務局生涯学習係
396